

未来型図書館つながるミーティング

～本づくりワークショップから図書館を構想しよう～

【第1回】

2022年7月31日（日）

未来型図書館つながるミーティング ～本づくりワークショップから図書館を構想しよう～ [第1回]

1. 挨拶：宮橋市長 平賀座長 13:30 - 13:40 (10分)

2. オリエンテーション：arg 13:40 - 14:10 (30分)

・ 挨拶・図書館と機能融合（須賀川市民交流センターtetteの事例から）（10分）

・ オリエンテーション（20分）

（ワークショップの位置づけ・全体像、第1回の目的・ポイント・視点、対話の進め方）

3. グループ対話「未来型図書館を考えるための座談会」 14:10 - 15:45 (95分)

・ 自己紹介・アイスブレイク（ペアワーク）（10分）

・ 対話①それぞれの思いを共有しよう（30分）

・ 中間報告・テーマ設定（15分）

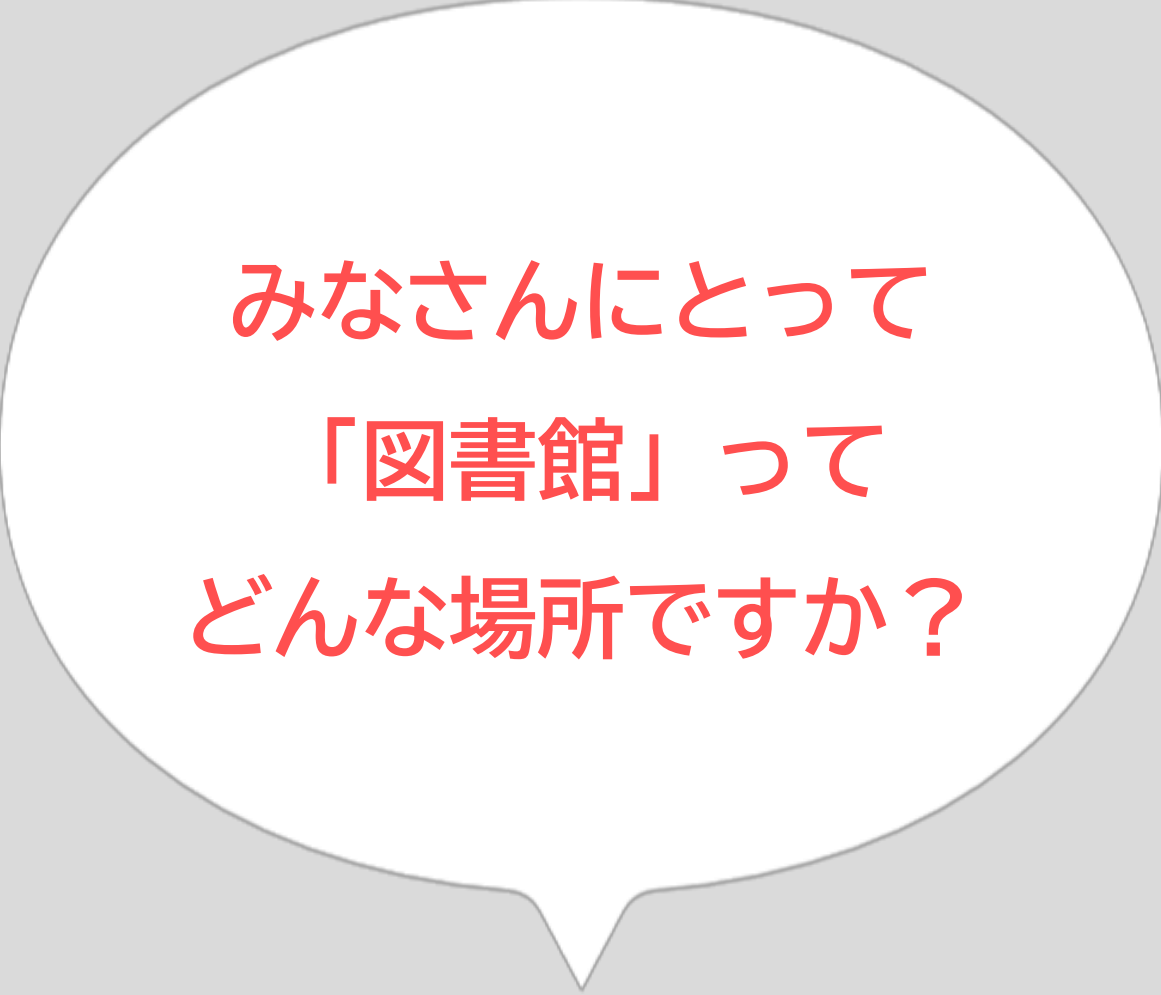
（休憩10分）

・ 対話②テーマについてさらに掘り下げよう（30分）

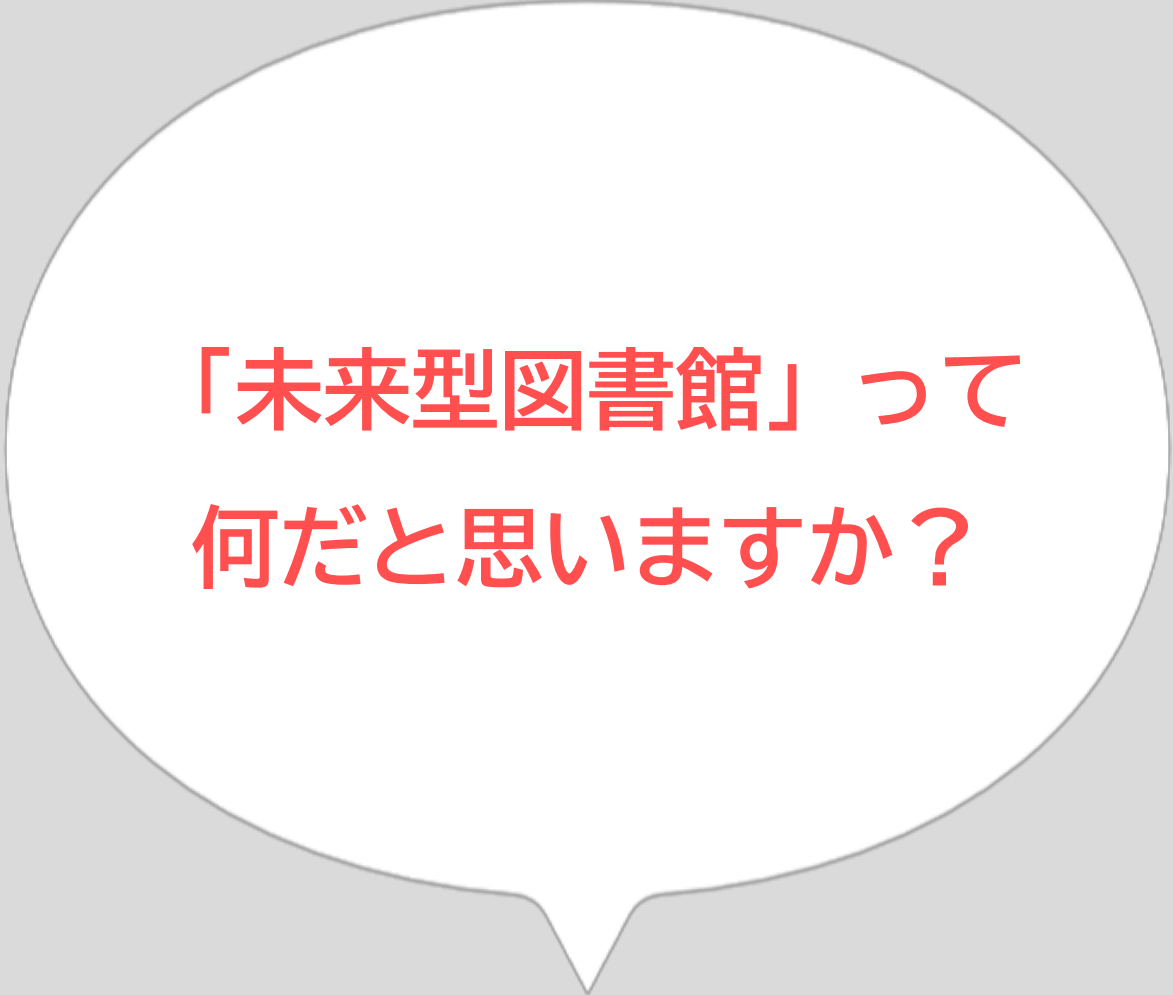
4. 全体共有 ※各グループ1分 15:45 - 15:55 (10分)

5. まとめ・次回予告：arg 15:55 - 16:00 (5分)

オリエンテーション



みなさんにとって
「図書館」って
どんな場所ですか？



「未来型図書館」って
何だと思いますか？

これまでに 小松市のみなさんが描いた「未来型図書館」

絵画募集（小学生の部）



「暮らしが楽しくなるような場に」
(昨年度つながるミーティングより)

「カフェなど飲食できる」
(市民アンケートより)

「交流することによって
つながりが生まれる」
(昨年度つながるミーティングより)

「静かで読書・勉強・調べ物に
集中できる」
(市民アンケートより)

絵画募集（中学生の部）



「伝統文化など
子供たちが体験できる場に」
(昨年度つながるミーティングより)

「くつろぎながら閲覧できる」
(市民アンケートより)



絵画募集（幼児の部）

安らぐ

解決する

知る

つながる

遊ぶ

学ぶ

つくる

図書館 の 可能性

を見つける

表現する

体験する



「未来型図書館」ができることで
小松市というまちは、
わたしたちの暮らしは、
どう変わっていくのだろうか？

A large green rounded rectangular banner with the text "ともにつくる図書館をつくる" in white. Several stylized human figures are positioned around the banner: one in a blue dress on the top left, one in a green shirt and orange pants on the top right, one in a white shirt and red pants on the top right, one in a red shirt and grey pants on the bottom left, one in a yellow shirt and light green pants on the bottom left, one in a red dress on the bottom left, one in a grey shirt and blue pants on the bottom center, and one in an orange dress on the bottom right.

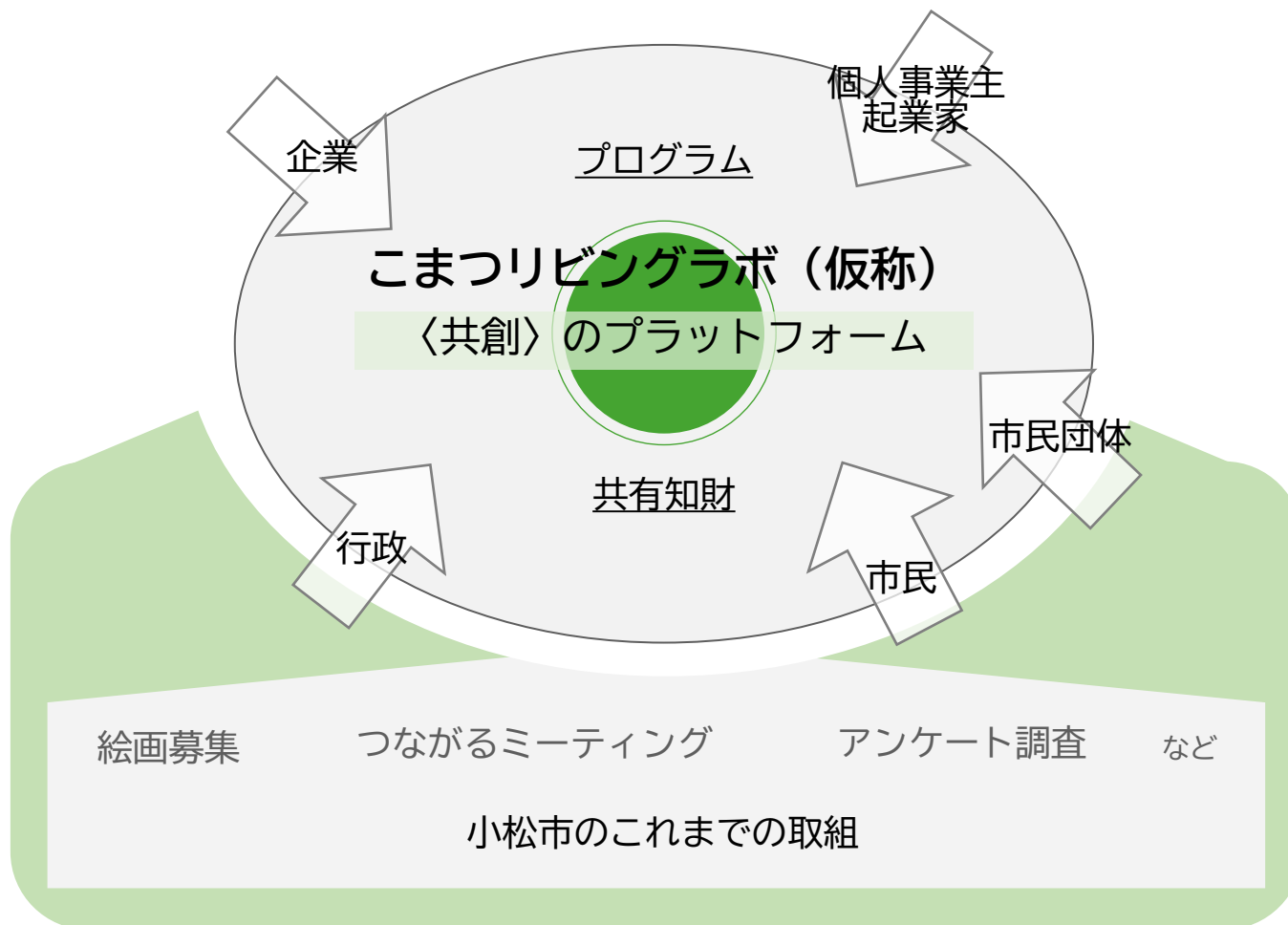
ともにつくる 図書館をつくる

- 変わり続ける「未来」にわたって、どのような社会の変化にも対応し、地域のすべての人々にひらき支えていく
- 「未来型図書館」を将来にわたって市民・行政がともにつくり続けていくための基礎づくり

共創

さまざまな立場のひとが互いに情報を交流し、
思い（想い）を共有しながら市民とともにかたちづくる
「わたしたちの」新しい施設づくり、まちづくり

〈共創〉のプラットフォームをつくっていく



<わたし>の「未来型図書館」
から

<わたしたち>の

「未来型図書館」

へ

「未来型図書館」ができるまでの道のり

<わたしたち>にとって
「未来型図書館」とは何か



基本構想

基本計画

設計・工事
管理運営検討

開館

未来型図書館のあり方に関
する調査研究報告書

<わたしたち>にとって「未来型図書館」とは何か

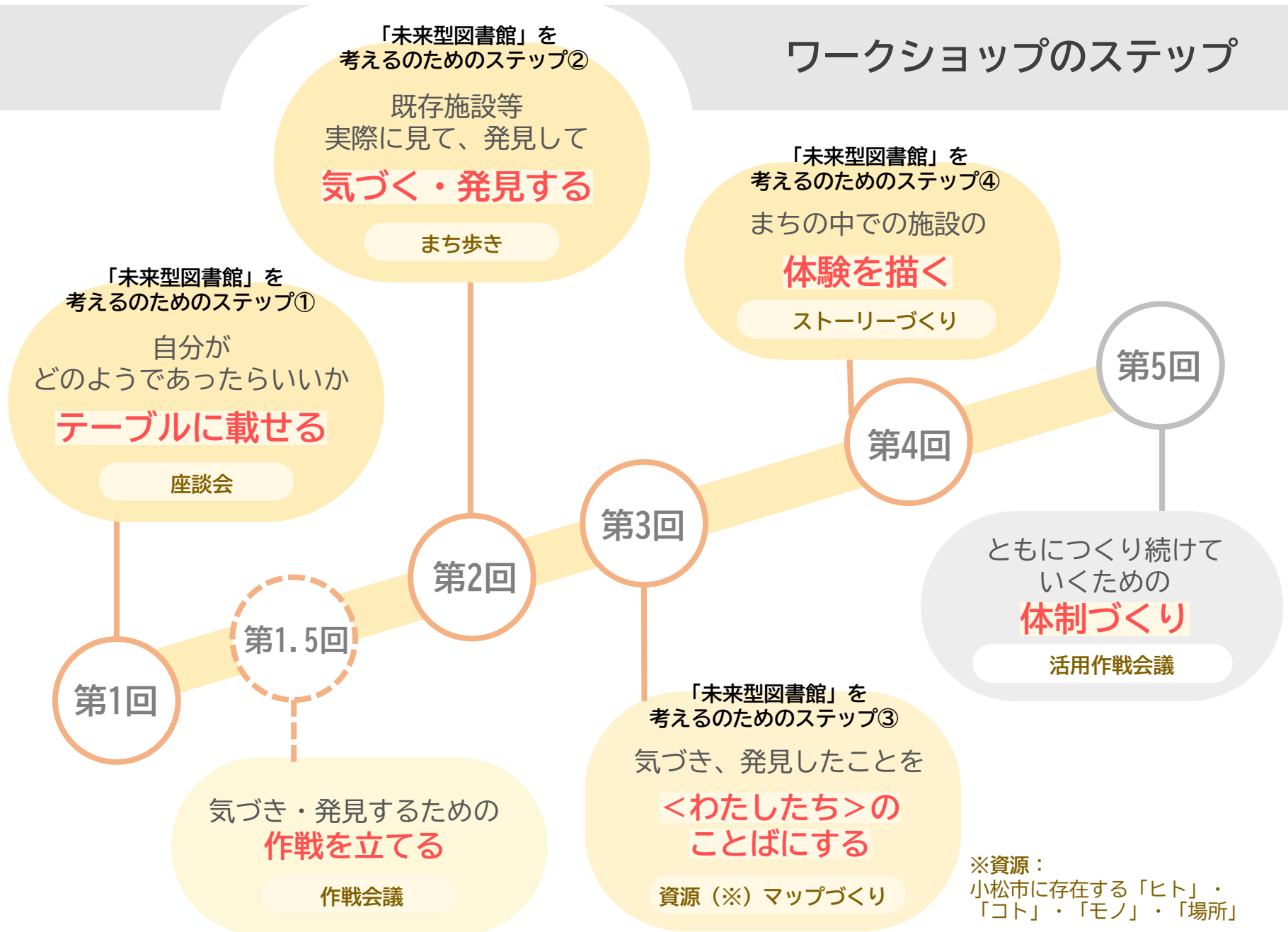
「未来型図書館」ができることで、小松市というまちは、わたしたちの暮らしは、どう変わっていくのだろうか？

それを考えるために

小松市という
まちのことを
知る

<わたしたち>
自身のことを
知る

ワークショップのステップ



※資源：
小松市に存在する「ヒト」・
「コト」・「モノ」・「場所」

「未来型図書館」とは、
<わたしたち>にとって何か

(まちのなかでどんな役割で、どんな機能を果たしていくのか等)

このワークショップを通じて考えていきます

そして、

<わたしたち>の未来型図書館をつくるために

ともに知り、ともに考えたことを

本というかたちとしてつくり、その先のステップにつなげます

7月

1

9月

2

3

11月

4

2月

5

7月

9月

1

2

3

小松市というまちについて知り、考えよう

自分が
どのようなであつたらいいか

テーブルに載せる

座談会

既存施設等
実際に見て、発見して

気づく・発見する

まち歩き

気づき、発見したことを

＜わたしたち＞の
ことばにする

資源（※）マップづくり

※資源：小松市に存在する「ヒト」・
「コト」・「モノ」・「場所」

小松市というまちの中で、
未来型図書館がどんな役割や機能を果たすか考えるために
まず、＜わたしたち＞自身がまちについて知り、
考えてみることから始めます。

7月

1

9月

2

3

気づき、発見したことを

<わたしたち>の
ことばにする

資源（※）マップづくり

第3回

※資源：小松市に存在する「ヒト」・
「コト」・「モノ」・「場所」

まちの資源※と「未来型図書館」をつなげて、
まちでどんなことができるようにしたいか

「資源マップ」をつくり可視化しよう！

※資源：小松市に存在する「ヒト」・「コト」・「モノ」・「場所」

7月

9月

1

2

3

既存施設等
実際に見て、発見して
気づく・発見する

まち歩き

第2回

小松市に存在する（もしくは足りない）
資源（ヒト・モノ・コト）を見つける

まちを歩いて発見しよう！

7月

1

9月

2

3

自分が
どのようなであつたらいいか

テーブルに載せる

座談会

第1回

「未来型図書館」を ともに描いていくための“視点”を見つける

思いをテーブルにのせ
テーマを設定しよう！

<わたしたち>の未来型図書館をつくるために
ワークショップで取り組みたいこと

対話

一人ひとりの考えは、
他者と共有(対話)されることで、
<わたし>だけの思いから<わたしたち>の思いに広がる。

<わたしたち>の未来型図書館をつくるために
対話 のなかで大切にしたいこと

「聞きあう」こと

- 自分自身がすでに知っていたこと、考えていたこと以上に、対話したことやまちを歩いたことで、改めて気づいたことや発見したことを大切にしてください。
- 逆に言えば、あなたが話したことやあなたの視点は、他の人にとっての大切な気づきや発見になります。

1. アイスブレイク（10分間）

[ペアワーク]

「小松市というまちで、どんな時間を過ごしたいか」

聞き合おう

- グループ内でペアになり、上記について一人が1分間話し、一人が聞く。
- 聴く人は相槌「うん・はい」のみ。
- 時間になったら役割を交代して繰り返す。

2. 対話①「それぞれの思いの共有しよう」（30分間）

〔グループワーク〕

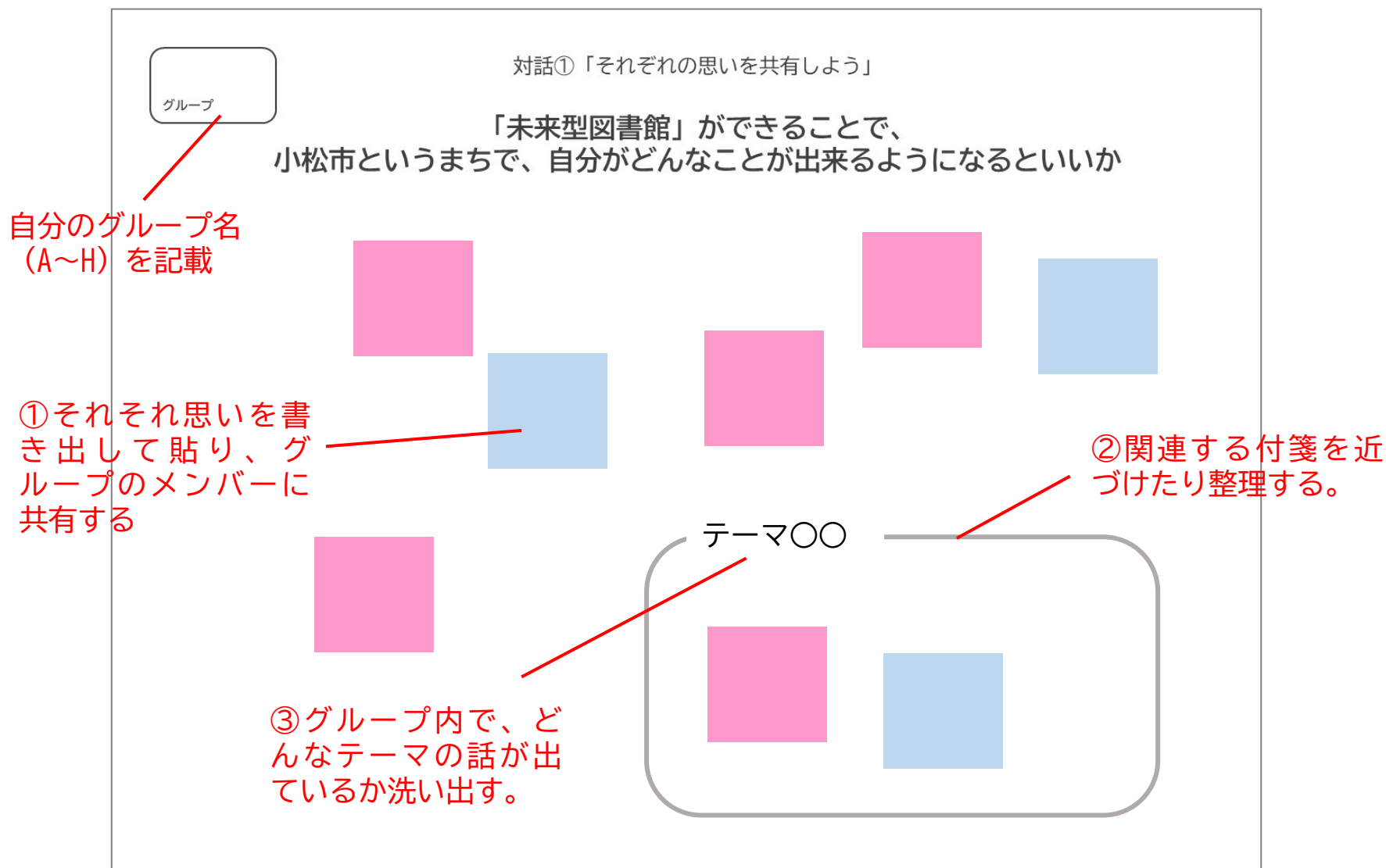
「「未来型図書館」ができることで、

小松市というまちで、

自分がどんなことが出来るようになるといいか」

共有しよう

2. 対話①「それぞれの思いの共有しよう」（30分間）【ワークイメージ】



3. グループ対話中間報告・テーマ設定（15分間）

[全体]

グループ対話①の共有



対話②に向けたテーマ設定

（8つのテーマをつくる）

3. グループ対話中間報告・テーマ設定（15分間）【進行イメージ】

グループ対話中間報告・テーマ設定

グループ対話中間報告

グループA	グループB	グループC	グループD
テーマ テーマ	テーマ	テーマ テーマ	テーマ
グループE	グループF	グループG	グループH
テーマ	テーマ テーマ	テーマ	テーマ

①各グループで出てきたテーマを一覧にする

②関連する・近しい内容をファシリテーターで整理し、8つのテーマ、考えるべき視点・問いを設定する。

➡対話②のテーマとなる

グループ対話中間報告・テーマ設定

対話②に向けたテーマ設定

グループ①	グループ②	グループ③	グループ④
テーマ	テーマ	テーマ	テーマ
グループ⑤	グループ⑥	グループ⑦	グループ⑧
テーマ	テーマ	テーマ	テーマ

参加者は関心のあるテーマのテーブルに移動する。
休憩をはさみ対話②へ。



4. 対話②「テーマについてさらに深掘りしよう」（30分間）

〔グループワーク〕

関心のあるテーマのテーブルに集まり、

そのテーマのもとで

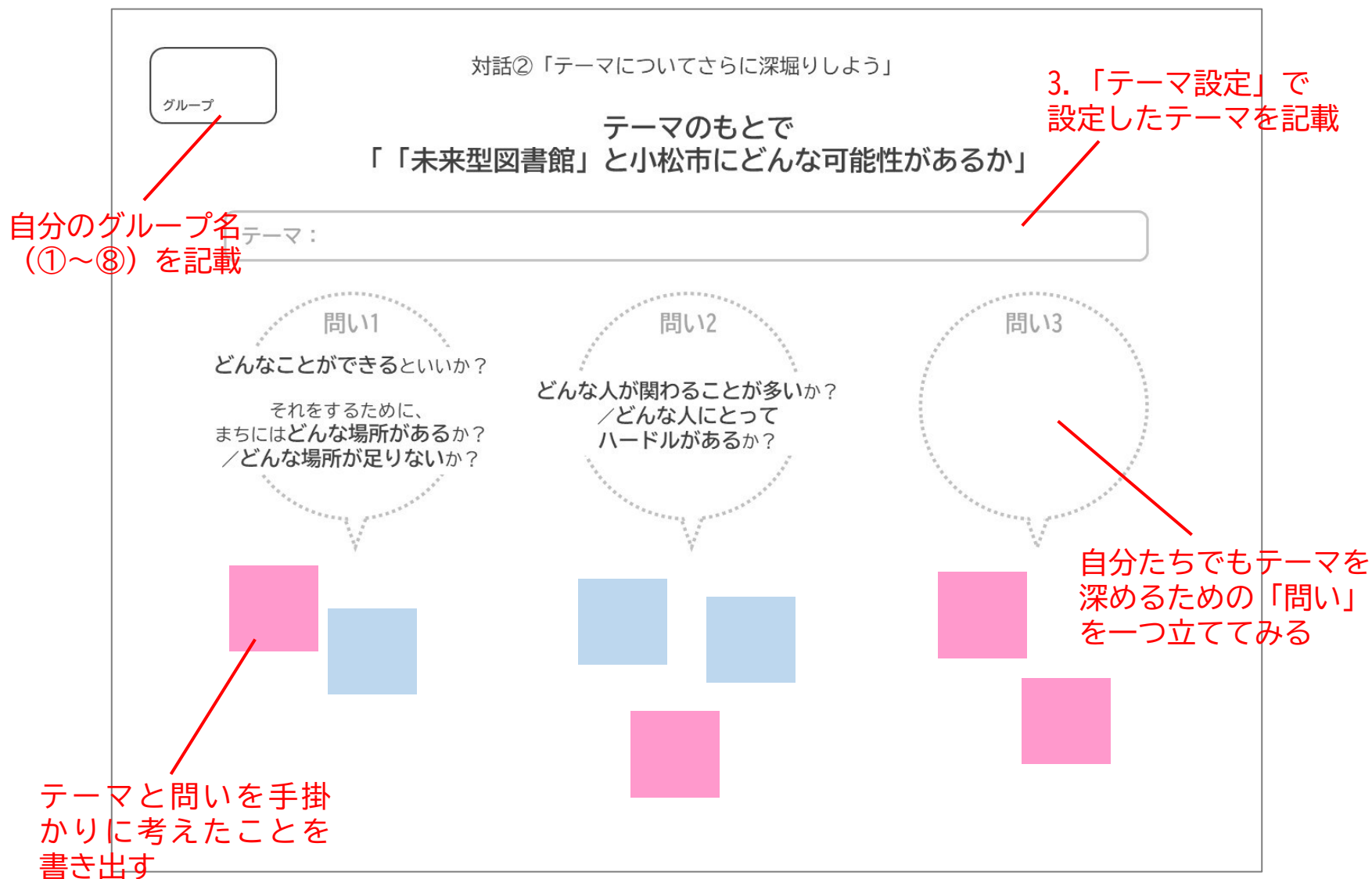
「未来型図書館」と小松市にどんな可能性があるか」

考えよう

「可能性」を具体的に考えるために、自分たちが
実はよく知らないこと・確かめたいことはないか？

「問い」を意識してテーマを深めてみましょう。

4. 対話②「テーマについてさらに深掘りしよう」 【ワークイメージ】



第1.5回 予告

[グループワーク]

第1回で対話したテーマやまちの可能性を踏まえ、

「小松市にどんな資源

（「ヒト」・「モノ」・「コト」・「場所」）

があるか」考えよう

- 開催日：8月27日（土）13:30～ 15:30
- 開催方法：Zoom開催